

## 令和6年第3回教育委員会議事録

開 催 日 時 令和6年3月22日（金）  
午前9時30分～午前11時20分

場 所 八潮市役所会議室4-1

出 席 者 教 育 長 井 上 正 人  
教育長職務代理者 加 藤 正 道  
委 員 木 下 史 江  
委 員 田 口 理 恵

事務局出席者 教育総務部長 千 葉 靖 志  
学校教育部長 猪 原 誠 一  
教育総務部副部長 井 上 隆 雄  
学校教育部副部長 高 橋 大 祐  
教育総務課長 柳 町 貴 栄  
社会教育課長 小 林 勝 巳  
文化財保護課長 高 山 治  
学 務 課 長 山 内 修

指導課長兼小中一貫教育推進室長  
和 田 進

学校 ICT 推進課長 松 本 啓 介

教育総務課庶務係長 関 根 郁 也

○ 開会の言葉及びあいさつ 井上教育長

会議事項

1. 会議録の承認について

(1) 令和6年第2回教育委員会定例会分

【出席教育委員全員が承認】

2. 教育長諸報告について [別紙のとおり]

3. 議 題

議案第9号 [説明者 柳町教育総務課長]

八潮市教育委員会の所管に係る八潮市個人情報保護条例施行規則の一部  
を改正する規則

八潮市教育委員会の所管に係る八潮市個人情報保護条例施行規則（平成17  
年教委規則第7号）の一部を別紙のとおり改正したいので、議決を求める。

令和6年3月22日提出

八潮市教育委員会教育長 井 上 正 人

提 案 理 由 現行の八潮市個人情報保護条例及び八潮市個人情報保護条  
例施行規則を廃止し、新たに八潮市個人情報保護法施行条例及び八潮市個人情  
報保護法施行条例施行規則を制定したことに伴い、教育委員会の所管する規則  
を整備するため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第10号

[説明者 柳町教育総務課長]

八潮市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について

八潮市教育委員会事務局組織規則（平成2年教委規則第2号）の一部を別紙のとおり改正したいので、議決を求める。

令和6年3月22日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 令和6年度の組織変更に伴い、教育委員会事務局の所掌事務に係る規定の整理を図るため、この案を提出するものである。

**【資料説明】**

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第11号

[説明者 柳町教育総務課長]

八潮市教育委員会事務専決規程の一部を改正する訓令について

八潮市教育委員会事務専決規程（昭和63年教育長訓令第2号）の一部を別紙のとおり改正したいので、議決を求める。

令和6年3月22日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 令和6年度の組織変更に伴い、教育委員会事務局の専決事項に係る規定の整理を図るため、この案を提出するものである。

**【資料説明】**

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第12号 [説明者 柳町教育総務課長]

八潮市教育委員会公印規程の一部を改正する訓令について

八潮市教育委員会公印規程(昭和59年教委訓令第1号)の一部を別紙のとおり改正したいので、議決を求める。

令和6年3月22日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 令和6年度の組織変更に伴い、教育委員会の公印に係る規定の整理を図るため、この案を提出するものである。

**【資料説明】**

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第13号 [説明者 高山文化財保護課長]

八潮市文化財保護審議会委員の委嘱について

八潮市文化財保護審議会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市文化財保護審議会等に関する規則(昭和63年教委規則第4号)第2条の規定により議決を求める。

令和6年3月22日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 前任者の任期満了に伴い、新たに委員を委嘱したいため、この案を提出するものである。

**【資料説明】**

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第14号

[説明者 高山文化財保護課長]

文化財調査委員の委嘱について

文化財調査委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市文化財保護審議会等に関する規則（昭和63年教委規則第4号）第2条の規定により議決を求める。

令和6年3月22日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 前任者の任期満了に伴い、新たに委員を委嘱したいため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第15号

[説明者 山内学務課長]

八潮市立小、中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について

八潮市立小、中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に別紙の者を委嘱したいので、学校保健安全法（昭和33年法律第56号）第23条第3項の規定により議決を求める。

令和6年3月22日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 前任者が令和6年3月31日をもって任期満了となるため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第16号 [説明者 山内学務課長]

八潮市学校運営協議会委員の委嘱について

八潮市学校運営協議会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市学校運営協議会規則第6条第1項の規定により議決を求める。

令和6年3月22日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 新たに八潮市学校運営協議会委員を委嘱したいため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

○加藤教育長職務代理者

学校によって人数が異なっていますが、上限等はあるのでしょうか。

●山内学務課長

人数については規則で定めており、10人以内としております。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第17号 [説明者 山内学務課長]

八潮市学校給食衛生管理委員会規則の制定について

八潮市学校給食衛生管理委員会規則を別紙のとおり制定したいので、議決を求める。

令和6年3月22日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 学校給食の衛生管理事項を調査審議する附属機関の設置に当たり、その組織等に関する必要な事項について定めたいため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第18号 [説明者 山内学務課長]

八潮市学校適正配置指針・計画策定委員会規則の制定について

八潮市学校適正配置指針・計画策定委員会規則を別紙のとおり制定したいので、議決を求める。

令和6年3月22日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 学校適正配置指針・計画の見直しに関する事項を調査審議する附属機関の設置に当たり、その組織等に関する必要な事項について定めたいため、この案を提出するものである。

**【資料説明】**

[質 疑]

**○木下委員**

任期については、答申の日までとなっておりますが、いつまでに何回くらいの会議を想定されているのでしょうか。

**●山内学務課長**

現時点の予定ですが、令和7年度末までに全6回の会議を想定しております。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

4. 各部課長報告・連絡事項

**●千葉教育総務部長**

(1) 令和6年第1回八潮市議会定例会一般質問について

教育総務部関係では、1名の議員から質問がございました。答弁の内容については資料の通りでございます。

(2) 令和6年2月分「市民の声ボックス」の受付及び処理状況について

教育委員会への投書は3件ございました。各課からご報告申し上げます。

#### ●小林社会教育課長

社会教育課への投書は2件、1件目は「図書館のホームページについて、マイページで読了した本を自己管理できるようにしてほしい。また、指定した図書館での引き取りが難しい場合、他の図書館などで振替ができるようにしてほしい。新刊が出た場合、ホームページで申請できたら便利だ」とのことで、回答を要す内容でした。回答にあたり、図書館ホームページにおいてパスワードを登録していただくことで、読了した本や読みたい本などをカテゴリ別に管理していただくことが可能なこと。予約いただいた本が確保される前であれば、図書館ホームページから受領館の変更が可能なこと。ただし、予約いただいた本が既に予約取り置き棚に確保されてしまった場合には、現図書館システムでは対応できないことから、直接、電話などのご連絡をお願いしていること。図書館に所蔵のある資料の情報を閲覧予約することは可能である一方で、所蔵がない資料（新刊本）については、膨大な点数となり、データ量も大量で現図書館システムでは対応できないため、リクエストカードにより対応していること。入荷メールについては、希望者向けに新着案内配信サービスを実施しており、是非ご活用いただきたい趣旨の回答を致したところでございます。

2件目は「図書館を適切な温度にしてほしい」とのことで、回答を要さない内容でした。早速、投書内容を職員間で周知するとともに、館内を巡回してきめ細やかな対応を心がけるよう、図書館全職員に周知を致したところでございます。

#### ●和田指導課長兼小中一貫教育推進室長

指導課への投書は1件、「来年度、運動会が秋に開催されることに伴い、これまで秋に開催していた市内陸上大会や市内音楽会が中止になるということだが、代替行事を予定しているのか」とのことで、回答につきましては、陸上大会については八潮市小学校体育連盟、音楽会については八潮市教育研究会、いずれも市内の教職員で組織されている団体を中心になって実施していること、つまり中止の決定をしたのもこちらの団体であることを回答するとともに、市全体で大

きな行事を実施することは日程的に難しいですが、一方で子どもたちの活躍の場を充実させることは重要なことなので、校長会と連携しながら検討を重ねてまいります。ということで回答をさせていただきました。

#### ●猪原学校教育部長

##### (1) 令和6年第1回八潮市議会定例会一般質問について

学校教育部関係では、1名の議員から質問がございました。答弁の内容については資料の通りでございます。

##### (2) 令和6年度当初人事について

一般教職員の人事異動についてご報告いたします。

今年度の退職者は小学校が5名、中学校が5名、初任者は小学校が12名、中学校が4名、市外から八潮市への転入者は小学校が7名、中学校が6名、八潮市から市外への転出者は小学校が9名、中学校が6名、市内での異動は小学校が11名、中学校が5名で、市内での異動の中で中学校の英語教諭1名が小学校への異動、小学校の教諭1名が中学校への異動となっております。

##### (3) 市内小中学校の様子について

学年末に向けて、各発達段階に合わせてまとめの内容を考えたり、新学期に向けて様々な取り組みを各学校で行っております。

うまくできている子どもはそのままの勢いで、そうでない子どもは一度リセットをして、ゼロからまた頑張れるということをそれぞれの学年で話をしてくれていると思います。失敗を次に繋がるようにしてあげることが今後の礎になるので、そういった話を各学校の300名近くの先生が子どもたちに伝えてくれていると思います。

## ●柳町教育総務課長

### (1) 新設小学校の整備について

今回の予算につきましては、開校を1年延期したことにより、令和6年度から令和8年度で事業計画を見直いたしました。この経費につきまして、令和6年度当初予算案に係る補正予算案として、令和6年3月議会において追加議案として上程し議決をされましたので、この内容についてご説明いたします。

予算措置につきましては、本事業は令和6年度から令和8年度の3ヶ年に亘る継続事業となります。

継続費につきましては、再積算により算出した総額の予算になっております。参考として前回の予算額との比較を記載させていただいておりますので、こちらをもとにご説明させていただきます。

委託料は79,002,000円で11,979,000円の増額、建築工事・外構工事は4,922,500,000円で636,900,000円の増額、電気設備工事は595,870,000円で17,050,000円の増額、機械設備工事は632,060,000円で47,630,000円の増額となっており、総額は6,229,432,000円で713,559,000円の増額となっております。

工事費の増額理由につきましては、建築工事における資材価格及び労務費の高騰が起因しており、特に構造関係の工種で、杭、コンクリート、型枠については当初設計と比較し約3割の増額となっております。

また、電気・機械設備工事につきましても、資材価格及び労務費が上昇しており、当初設計と比較し約3%の増額となっております。

次に歳出につきましては、6年度に予定している事業費を計上したものとなっております。総額の約10%を計上しております。

次に財源につきまして、本事業は国庫負担金、学校建設基金繰入金の活用を見込んでおり、その他、地方債の活用を予定しております。国庫負担金につきましては、申請面積と国が定める単価から算出されるもので、総額約10億円

となっております、令和7、8年度が対象となっております。学校建設基金繰入金につきましては、現在約8億7千万円の積立がございますので、工事の進捗に合わせて繰入を見込んでおります。地方債の見込額につきましては、国庫負担金と基金繰入金を見込んだ額として総額約40億円を予定しております。

次に今後のスケジュールにつきましては、4月上旬に入札公告を行い、5月下旬に開札、6月中旬に仮契約、追加議案上程、6月下旬に本契約を予定しております。その後は令和9年4月の開校を目指して工事を進めていく予定となっております。

## (2) 大瀬小学校の増築校舎整備について

現在、図書室棟の工事は完了しており、渡り廊下の整備を進めております。

3月19日に完了検査が行われており、検査合格後、本棚や机などの家具を設置し、蔵書等の引っ越しを行い、4月1日から使用開始となります。

平面図をご覧ください。図書室棟はスライディングウォールで仕切れる仕様となっております、この仕切りを利用し学習スペースについては、授業時間外に学童保育所が利用できるよう調整をしております。

また、令和8年度は教室不足の対応として、図書室をPC教室と兼用し、学習スペースをPTA室兼更衣室として活用する予定となっております。

なお、既存校舎の図書室につきましては、普通教室への改修工事が終了しております。

次に今後のスケジュールにつきましては、本日中に本棚、机などの設置が完了し、来週中に蔵書等の引っ越しを行い、4月1日から使用開始の予定となっております。

## ●高山文化財保護課長

### (1) 第50回企画展「和算と八潮の数学者」の実施結果について

今回の企画展では、わが国独自に発達した和算を取り上げ、和算の歴史・文化とともに、市内に遺る和算資料を展示し、和算を学んだ八潮の「数学者」たちを紹介いたしました。

会期は1月27日から3月10日までの37日開催し、期間中の観覧者数は1,824人、1日平均49人で行いました。

観覧者からは、「和算という難しいテーマにもかかわらず、八潮との結びつきなど丁寧に紹介されていた」、「和算のレベルの高さを改めて知った」、「算題に挑戦したり、算木・算盤を使って計算したりと楽しみながら観覧できた」等の感想が寄せられました。

展示を通じて、和算という学問の歴史を知っていただくだけでなく、村の政治や教育を担った八潮の先人たちについて理解を深めていただく契機となったのではないかと思います。

### (2) 季節展示「ひなまつり」の実施結果について

季節展示「ひなまつり」は、資料館付設古民家を会場に毎年開催している展示会です。

今年度につきましては、2月17日から3月10日まで、19日間開催し、期間中の観覧者数は235人で行いました。

会場では、関東地方で一般的な「段飾り」のほか、関西地方に多く見られる「御殿飾り」、山形県の鶴岡地方や静岡県伊豆地方など局地的に広がりを見せる「つるし雛」を展示し雛飾りの地域性を紹介するとともに、行事の発生源や変遷についてもパネルで説明を行いました。

住環境が大きく変化し、雛行事本来の姿が損なわれつつある現代において、行事の由来や雛飾りにこめられた想いを知ることで、伝統行事をあらためて見直す機会としていただけたのではないかと思います。

### (3) 第95回歴史講座「東武地方の算家系譜」の実施結果について

今回の歴史講座は、第50回企画展「和算と八潮の数学者」の関連講座として実施しました。講師に資料館初代館長の遠藤忠さんをお招きし、武蔵国東部地方への和算の普及と市域で算術を学んだ人びとについて紹介していただきました。33名が参加し、参加者からは「和算家関孝和の話について娘が知りたがっていたのでとても良いタイミングだった。」「父親の名前が出てきて、子供のころ聞いた父のことが思い出された。」等の感想が寄せられました。

講座を通じて、より深く企画展の内容を理解していただけただけでなく、八潮の先人たちについて興味を持っていただく契機となったと思います。

### ●山内学務課長

#### (1) 人事評価 最終結果報告について

教職員の人事評価につきましては、教職員の資質及び能力の向上を図ることにより、学校の教育力を高め、教職員が協力して児童生徒を伸び伸びと健やかに成長させることを目的として、毎年実施しているものでございます。

お手元の資料につきましては、令和5年度の職名別最終評価の結果分布でございます。

最終評価は、AからDまであり、A評価が最も良い評価であり、B評価が標準的な評価段階でございます。

評価の分布につきましては、校長につきましては、A評価が66.7%、B評価が33.3%となり、先ほどお伝えしたとおり、B評価が標準的な評価でございますので、大変良い評価となっております。

また、その他に教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、事務職員とも、標準的な評価であるB評価以上となっており、C、Dの評価はどの職名につきましていないという状況でございました。

このことから各教職員が1年間という教育活動の中で、自身の資質と能力の向上を図りながら、子どもたちの成長に尽くしてきたことが伺えます。

今後も、人事評価を活用しながら学校の教育力を高めてまいりたいと考えております。

## (2) 学校給食について

給食費の収納状況についてご説明申し上げます。

資料の表面は、小学校の4月から2月までの「収納額・未納額・収納率」の一覧となっております。右下にございます収納率は「99.88%」でございます。

また資料の裏面は、中学校の一覧となっており、収納率は「99.45%」となっております。

このページの右下が、今年度2月までの、小中学校を合算した「まとめ」でございます。収納率は「99.73%」、未納額は「753,710円」でございます。

各学校におきまして、集金に対しまして、引き続き、ご理解とご協力をいただいております。高い収納率が保たれているところでございます。

3学期の学校給食は、3月21日、昨日で終了いたしました。これによりまして、今年度の学校給食は全て終了したところでございます。

## ●和田指導課長兼小中一貫教育推進室長

### (1) 令和6年2月・3月 事件・事故報告について

事件・事故報告は10件、内訳は、負傷が3件、所在不明が1件、家出が1件、疾病が1件、迷惑行為が3件でございます。

迷惑行為につきましては、卒業生が卒業式当日に校門周辺に集まるということがございました。既に卒業している生徒ですが、過去にも名前が挙がっている生徒なので、今後も注視してまいります。

### (2) 令和5年度埼玉県公立高等学校入学者選抜結果等について

県公立高等学校の入学者候補者数はほぼ例年通りとなっております。就職希望者及び進路未定者の状況についてですが、今後通信制も含め高校受験に向けて準備を進める生徒や、一旦就職をし高校に進学をしたいとなった時点で進学

準備を進めるということで保護者とも話をしながら決定をしているという状況です。

また、今年度から八潮高校の募集が停止となることから、その影響を注視しておりましたが、例年と比較し越谷市、草加市、三郷市の高校への合格者数が増加している傾向がございます。八潮南高校につきましては、商業科の倍率が例年より若干高くなっておりましたが、全体で見るとほぼ例年通りの倍率となっております。

(3) 令和5年度八潮市立小学校六ヶ年、小中学校九ヶ年無欠席児童生徒について

今年度は小学校33名、中学校39名、合計72名が受賞の対象となりました。コロナ禍により昨年度までは代表者のみの参加としておりましたが、今年度からは参加できる児童生徒は参加していただくという形で開催いたしました。

(4) 令和6年度会計年度任用職員について

令和6年度は全67名の会計年度任用職員を学校又は教育相談所に配置することが決まっております。

これまでとの変更点をご説明させていただきます。

まず、学校司書につきましては、1名増員となり3名を3つの中学校ブロック、9校に配置させていただきます。

次に、教育相談所に新たにスクールカウンセラーの職を配置させていただきます。

理由といたしましては、近年、不登校児童生徒数、特別な配慮を要する児童生徒数が増加しており、教育相談所でも学校でも相談件数が増加している状況でございます。学校には県からスクールカウンセラーが配置されておりますが、中学校は4校が週1回、1校が2週間に1回、小学校は月に1回の配置となっており、有効な活用が難しい状況でございますので、教育相談所にスクールカウンセラーを配置し、相談所でも相談を受けながら、必要に応じて学校にも派遣ができるよう採用をさせていただきました。

(5) 令和6年度八潮市小中一貫教育推進体制（案）について

体制についての変更はございませんが、来年度は小中一貫教育の次の10年を見据えながら探究的な学びの推進、ICTの活用、大学連携、企業連携といった

要素を入れながらこれからの学びのあり方について考えていく1年にしたいと考えております。

### ●松本学校 ICT 推進課長

#### (1) 八潮市 GIGA スクール通信 (第 44 号) について

G I G A スクール通信第 4 4 号では、資料左側で 2 月 1 9 日に開催しました「スクールタクトマスター研修」について取り上げております。

これは、本市で使用中の授業支援ソフト「スクールタクト」について、特に活用頻度が高く、ソフト開発元から「マスター」の認定を受けた松之木小の木村主幹教諭、平野教諭の 2 人の先生が講師となり、スクールタクトの効果的な使い方、授業での実践法方法等について、先生方向けの講義を行っていただいたもので、このようなマスターの認定を受けた先生自らが講師となって研修を行う試みは、ソフトの開発元としても初めてであったとのことで、当日はソフトの開発元からも担当者が来庁しました。

また、当日会場に来られない先生方にオンラインで研修の様子を各校に配信し、現地とオンラインでのハイブリッド形式としており、こちらも新たな研修の取り組みとなりました。

また、資料右側には、Google のアプリケーションであるスプレッドシートを活用した意見共有の様子として、井上教育長自ら教頭会の席においてスプレッドシートを使用して意見を取りまとめながら講話を行った様子を取り上げております。

Google のアプリケーションは、インターネットに接続して使用することで、このスプレッドシートのようにデータの即時反映と即時集計をすることが可能となり、ご紹介のとおり、紙と鉛筆では決して行うことのできなかつた、会議を行いながら意見集約し、その意見によりさらにその場で議論を深めていくといったことが可能となります。

今回は、教育長自らこのような取り組みを実践するご様子を紹介することで、このG I G Aスクール通信をご覧になった先生方にも大きな刺激になるものと期待しております。

## (2) 情報活用能力体系表について

この情報活用能力体系表は、今年度の小中一貫教育推進検討部会のICT部会において、協議し案としてまとめたもので、小中学校の9年間の間に身に着けるべきICTのスキルを基本的な操作スキル、問題解決・探求における情報スキル、プログラミング、情報モラル・情報セキュリティの縦方向の4項目に分け、また、横方向に小学校低学年、中学年、高学年及び中学校の各発達段階に分け、それぞれの区分におけるスキルを具体的に示したものです。

なお、プログラミング、情報モラル・情報セキュリティの2つの項目に際しては、引き続き検討することとしており今回の体系表には反映されておりませんが、基本的な操作スキル、問題解決・探求における情報スキルの2項目に関しては、身に着けるべきスキルが具体的に示されており、児童生徒のG I G A端末を使用した学習の達成基準として常に参照することで、各校の教育現場において実践的な取り組みに活用されるものと考えております。

## (3) 令和6年度ICT研修計画について

先生方のICT活用能力の向上のため、今年度もGoogleの研修等を始めとした多くの研修を実施いたしました。来年度も今年度と同様に多くの研修を企画、予定しております。

今年度から実施しております、他市町から異動してきた先生方に対し、G I G Aスクール構想の全体や八潮市のICT教育の現状等をご説明し、基本的な内容を理解していただくための「ICTスタート研修」を4月19日に開催する予定です。

その他にも、Googleの教育アプリケーションの使いこなしの基本研修となるGoogleコア研修、授業支援ソフトスクールタクト、電子ドリルeライブラリの操作研修、プログラミング教育研修等のほか、先生方が業務で使用する校務支援

システムについても、随時操作に関するご質問の対応等を実施し、来年度も引き続き先生方のサポートに努めてまいりたいと考えております。

[ 教育長諸報告及び部課長報告・連絡事項の一括質疑 ]

**○木下委員**

情報活用能力体系表は出来上がったものを先生方が共有するもので保護者が見るものではないということでしょうか。

**●松本学校 ICT 推進課長**

こちらは今年度の ICT 部会の先生方の成果物ということで取りまとめたものになっておりますので、まずは先生方に共有することになると考えております。

また、完成した際には保護者等への公表についても検討させていただきたいと思っております。

[ 教育長が定例会閉会の宣言をする ]

会議終了。